

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和3年 12月 15日

事業所名：こころnji

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	現在、自施設が工事中の為仮の部屋であるが、スペースは確保できている	18	3			送迎時に見てもらったり、子供達の部屋の様子を写真で見てもらっている。
	2 職員の適切な配置	指定基準を満たしている。看護師は技術、経験の豊富な職員が揃っている。	21				さらに充実した支援をしていくために職員募集をしている。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	階段、段差にスロープを設置している。	16	4		1	工事完了後は整った環境で過ごせる。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清潔、清掃、消毒に注意をはらっている。	19	2			継続して実施していく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的にミーティングを行っている。	/				継続して実施していく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	できていない。	/				今は、第三者委員会などの機関に評価を委ねていない。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	学期に1回職員の勉強会を行っている。外部の研修会に参加し職員間で情報を共有している。	/				継続して実施していく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	お子様の様子や要望を聴き、施設での様子を合わせて作成している。	21				継続して実施していく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別・集団の視点から作成している。	/				リハビリは個別支援であるが、レクリエーション時の支援は集団活動として目標設定をしている。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	記載している。	21				継続して実施していく。
適切な支援の提供 t(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に沿って、体調を考慮しながら支援を行っている。	21				継続して実施していく。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	個々の状況をチームで共通理解し、プログラムを立案している。	/				継続して実施していく。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	放課後利用では時間が短いので、できない事を長期休業期間の利用時にするようにしている。	/				継続して実施していく。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節に応じたプログラムを行っている。	20			1	継続して実施していく。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	始業前にその日の利用者の個別支援目標を読み上げ、関わり上での注意点や、支援内容を共通理解している。	/				継続して実施していく。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後に出来る時は共有し、出来ない時は翌日始業前に伝達している。	/				継続して実施していく。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	1か月に1回の評価を行い、記録している。	/				継続して実施していく。
関係機関	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	児童発達支援管理責任者が出席。看護師、保育士が出席する場合もあり。	/				継続して実施していく。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	放課後利用の時は、迎えの時にその日の様子を聞き、発作、体調の細かな情報を共有している。	/				継続して実施していく。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	主治医からの指示は保護者から聞き取りをしている。	/				継続して実施していく。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で支援内容等の十分な情報共有	連携を取り合い情報を共有している。	/				継続して実施していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
との連携	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	連携を取り合い情報を共有している。	/				継続して実施していく。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	コロナ感染予防の為、控えている。	/				コロナ感染が落ち着けば進めていきたい
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会を提供	コロナ感染予防の為交流を控えている。	4	3	2	12	コロナ感染が落ち着けば進めていきたい
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ感染予防のため開催されなかった。	/				継続して実施していく。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に口頭と書面にて説明。	19				継続して実施していく。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画を示しながら説明をしている。	20	1			継続して実施していく。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	実施していない。	11	2		8	保護者からの相談などは継続して実施していく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時などにその都度伝えるようにしている。	21				継続して実施していく。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があれば実施している。	18	2		1	継続して実施していく。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	必要に応じて参加している。コロナ感染予防の為開催していない。	7	2	2	8	コロナ感染が落ち着けば開催していきたい
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情はほとんどないが、あれば迅速に対応している。	16				4 継続して実施していく。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	保護者との会話を大切に情報伝達はしっかり行っている。	19				1 継続して実施していく。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	会報は学期ごとに年3回発行している。毎月活動の様子をブログにあげている。	19				1 継続して実施していく。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	できている。	20				継続して実施していく。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルはあり、職員への周知はできている。	13	1	1	3	継続して実施していく。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	月に1回防災訓練をしている。	18			2	継続して実施していく。
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	職員間で虐待事例や不適切な行動などを示し、正しい知識を持って支援を行えるように話し合っている。	/				継続して実施していく。
	4 心身障害者や身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	クッションチェアやバギー、車椅子、乗車時も胸ひもは安全上必要で、身体拘束にはならないので了解は得ているが、書面には記載していない。	/				継続して実施していく。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事提供時には家庭から弁当を持参してもらおう。処置、処方等は保護者に聞いて対応している。	/				継続して実施していく。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットがあれば職員間で報告し、これからの対応を話し合い共有している。その都度書類は作成している。	/				継続して実施していく。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか		19	1			安心して楽しく通っていただけるよう、お子様の思いに寄り添ってまいります。
	2 事業所の支援に満足しているか		20				今後も満足していただける支援を目指していきます。